

開発 Development

Yu Araki	Joan Jonas
Trisha Baga	Tatsuo Majima
Noah Barker	Katja Novitskova
Robert Barry	Ahmet Ögüt
Anna Blessmann and Peter Saville	Jorge Pardo
Angela Bulloch	Philippe Parreno
José León Cerrillo	Rachel Rose
Michael Craig-Martin	Cameron Rowland
Peter Fischli David Weiss	Shimabuku
Simon Fujiwara	Motoyuki Shitamichi
Ryan Gander	Rirkrit Tiravanija
Melanie Gilligan	Anton Vidokle
Rochelle Goldberg	Hannah Weinberger
Dominique Gonzalez-Foerster	Lawrence Weiner
Pierre Huyghe	Anicka Yi

Artistic Director: Liam Gillick

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016

10.9.2016 - 11.27.2016

www.okayamaartsummit.jp

Press Release Vol.4 10.08.2016



岡山芸術交流とは

岡山芸術交流は、芸術を通じて国境や文化、世代を超えた
様々な交流が生まれることをめざす大型国際展覧会です。

世界16か国から31組のアーティストたちが集結する第1回目は
アーティスティックディレクターに、イギリス出身でニューヨークを拠点に
世界で活躍するアーティスト、リアム・ギリックを迎えました。

彫刻や映像作品、屋内外での大型展示や執筆活動、
展覧会の企画を通じて常に、人と社会との関係性を問い直してきたギリック。
彼が第1回目岡山芸術交流のテーマとして掲げたのは「開発」。

見慣れた日常の風景の中に突如出現する映像や大型インスタレーション、
日本初公開となる作品や、アーティストが事前に岡山を訪れて制作した、
こここそ生まれた貴重な作品も展示します。

会場を巡る中で、作品を見るだけでなくアーティストの思考に遭遇し、
時間や歴史、国境などを行き来するような芸術交流ともいえる体験が
ここ岡山からはじまります。



開催概要 1

名称

岡山芸術交流2016 (英)Okayama Art Summit 2016

第1回テーマ

開発 (英)Development

会期

2016年10月9日(日)～11月27日(日) ※10月10日(月)を除く月曜日は休館

開館時間

9:00～17:00(入館は16:30まで)

※シネマクレール丸の内は1日1回12:15～13:45に上映

会場

旧後楽館天神校舎跡地／岡山県天神山文化プラザ／岡山市立オリエント美術館／旧福岡醤油建物／
シネマ・クレール丸の内／林原美術館／岡山城／岡山県庁前広場／岡山市内各所

主催

岡山芸術交流実行委員会

[会長]

大森雅夫(岡山市長)

[副会長]

宮地俊明(岡山県副知事)

岡崎 彬(岡山商工会議所会頭)

[監事]

宮長雅人(株式会社中国銀行取締役頭取)

[総合プロデューサー]

石川康晴(公益財団法人石川文化振興財団理事長／株式会社ストライブインターナショナル代表取締役社長)

[総合ディレクター]

那須太郎(TARO NASU代表／ギャラリスト)

[アーティスティックディレクター]

リアム・ギリック(アーティスト)

[パブリックプログラムディレクター]

木ノ下智恵子(アートプロデューサー／大阪大学COデザインセンター特任准教授)



開催概要 2



岡山芸術交流実行委員会 会長

大森 雅夫
岡山市 市長

温暖で晴れの日が多く、自然災害が少ない気候風土や中国四国地方の交通結節点に位置する地理的優位性など、都市としての高いポテンシャルを持つ岡山市は、近年、大都市圏からの移住先として大きな注目集める一方で、そのポテンシャルの高さを都市の魅力として情報発信する力が不十分であるというご指摘もいただいております。

岡山市の中心市街地は、岡山城や岡山後楽園の一带を中心とする旧城下町エリアと、JR岡山駅周辺エリアという2つのエリアを核として、長年、発展を続けてまいりました。とりわけ、戦国末期の岡山開府以来400年以上の歴史を誇る旧城下町エリアは、岡山のルーツとも言うべきエリアであり、そこで培われてきた文化が岡山らしさや岡山の魅力を生み出してきたところです。

しかしながら近年は、様々な施設の整備・開発が進んでいるJR岡山駅周辺エリアに対し、旧城下町エリアの賑わいの核としての地位が相対的に低下しており、岡山市では、中心市街地の回遊性向上や街のさらなる魅力向上を図っていくために欠かすことのできない旧城下町エリアの賑わい復活に向けた起爆剤として、「芸術文化—アートのもつ創造性」に着目する中で、このたび、官民の力を結集した現代アートの祭典「岡山芸術交流Okayama Art Summit」を新たに創設いたします。

アートには、国境・地域・性別・世代の違いを超えて人と人、街と人をつなぐ「接着剤」としての力が秘められており、アートを通じて国内外から岡山の街に様々な人々が集い、交わり、絆を深めあう中で、人々の、とりわけこれからの時代を担う感性豊かな若い方々の想像力が刺激され、新たな未来を創造していく力が育まれていくと確信するとともに、そうした交流の数々が、私たちの街・岡山の良さや眠っている魅力を再認識し、広く世界に向けて情報発信するきっかけにもなるものと期待しています。

2016年、「岡山の顔」である旧城下町エリアに誕生する「岡山芸術交流Okayama Art Summit」に多くの皆様のご賛同とご協力を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、国内外からの多数のご来場を心からお待ちいたしております。



開催概要 3

総合プロデューサー

石川 康晴

公益財団法人石川文化振興財団 理事長

株式会社ストライプインターナショナル 代表取締役社長

1970年岡山県生まれ。岡山大学経済学部卒。京都大学大学院在学中。

1994年クロスカンパニー(現 株式会社ストライプインターナショナル)を創業。

現在グループで売上1,100億円、従業員4,000名、28ヵ国1,200店舗まで拡大。女性支援制度の充実、地域貢献活動へも積極的に取り組む。内閣府男女共同参画推進連携会議議員。平成26年度の歴史まちづくり回遊社会実験事業「Imagineering OKAYAMA ART PROJECT」においては、那須太郎氏、片山正通氏とともに構成した「Imagineering製作委員会」の代表となり、プロジェクトを主導した。



総合ディレクター

那須 太郎

TARO NASU 代表

ギャラリスト

1966年岡山市生まれ。早稲田大学卒業。天満屋美術部勤務を経て、1998年東京都江東区に現代美術画廊TARONASUを開廊。2008年に千代田区へ移転、現在に至る。著名な現代美術作家の展覧会を通じて美術の普及に務める。国内外の美術館等の公共機関との協働多数。

平成26年度の歴史まちづくり回遊社会実験事業「Imagineering OKAYAMA ART PROJECT」においては、石川康晴氏、片山正通氏とともに「Imagineering製作委員会」の一員となり、作品の選定、展示などを手掛け、中心的な役割を果たした。



©Takashi Honma

岡山芸術交流 2016 パブリックプログラムディレクター

木ノ下 智恵子

アートプロデューサー

大阪大学COデザインセンター特任准教授

神戸芸術工科大学大学院修了。専門は現代芸術、事業企画制作、文化政策等。1996年から2005年神戸アートビレッジセンター美術プロデューサー、2005年から2015年大阪大学CSCD特任講師・准教授。2016年10月より現職。展覧会やアートプロジェクトの他に、震災復興やまちづくり、医学関連の学会に関する文化事業、近代産業遺産を活用した企画を手がける。行政や企業等の芸術文化関連の委員・審査委員を務め、芸術文化条例の策定や文化政策に寄与している。今年2月開催された岡山芸術交流プレシンポジウム「アートが開発するまちづくり・ひとづくり」では、基調講演とコーディネーターを務めた。





アーティスティックディレクター リアム・ギリック Liam Gillick アーティスト

1964年イギリス生まれ。近年はニューヨークを拠点に活動中。
1980年代後半から注目を集めるようになったその活動は、
平面および立体作品、映像作品、執筆、キュレーション、音楽と多岐にわたる。
社会と美術の関係性を問いかけるその考察ゆえに、
ギリックの制作手法は、社会的ヒエラルキーや理想社会の探求についての言及を内包する。
ギリックはしばしば他の作家との共同制作を行っている。
イギリス現代美術についての議論や、
関係性の美学のさらなる展開へのギリックの貢献は顕著である。



2016年テーマ

開発 Development

Developmentとは時を超えた創造の過程である。
Developmentとは成長と進歩を伴う。
Developmentは物語や映画にも用いられる。
Developmentとは限りなく続く未来への可能性である。

日本は個性的なDevelopmentを遂げている。それは文学的Developmentについての特定の理解にとどまらず、経済的、社会的そして建築的な面においても、である。岡山芸術交流2016には、こうした社会的、建築的、映画的、構造的な視点からDevelopmentについての疑問を呈示するアーティストが招聘されることになる。ブルータリズム建築である岡山県庁から、福岡醤油建物にいたるまで、岡山の特定の建築においてDevelopmentが発生するはずである。

会場には二種類の順路が設定される予定となっている。最初の順路に従う来場者は、それぞれが特定の視点から岡山市と展示作品を眺める「カメラ」の役割を果たすことになるだろう。二番目の順路でまわる場合、来場者はグループとして機能し、グループにて鑑賞ツアーを行う。これらの来場者は、第一の順路を回っている「カメラ」と化した来場者と、ツアーの途中で遭遇したとしても気がつかないかもしれない。

Developmentは2014年に岡山にて開催された「イマジニアリング」すなわち、岡山による新時代のアートへのコミットメントを反復する最初の行為である。まさに次のステップである。それは中断ではなく、さらなる弾みをもたらすのだ。

Development is the process of creating something over time.
Development implies growth and advancement.
Development applies to narrative and cinema.
Development can be a permanent state of future potential.

Japan has a unique relationship to development - economic, social, and architectural alongside a specific understanding of narrative development. The Okayama Art Summit, 2016 will include a number of artists who address questions of development - social, architectural, cinematic and structural.

Development will take place in a number of specific buildings in Okayama - from its brutalist city hall to a former Soy Sauce brewery. Two routes will be mapped. Taking the first route, visitors can take the role of an individual “camera” - seeing the city and the artworks from a series of specific points of view. Taking the second route, visitors function in a group, touring together, unsure if they ever encounter a “camera” as it passes them en-route around the city.

Development follows the first iteration of Okayama’s commitment to new art, Imagineering in 2014. It is a precise next step. It is not a break but an addition to a momentum.

Text by: Liam Gillick



開催概要

16カ国31組の作家が集結

出展全51作品 うち新作29作品

-  荒木悠 Yu Araki
-  トリーシャ・バガ Trisha Baga
-  ノア・バーカー Noah Barker
-  アナ・ブレスマン ピーター・サヴィル Anna Blessmann and Peter Saville
-  アンジェラ・ブロック Angela Bulloch
-  ホセ・レオン・セリーヨ José León Cerrillo
-  マイケル・クレイグ・マーティン Michael Craig-Martin
-  ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス Peter Fischli David Weiss
-  サイモン・フジワラ Simon Fujiwara
-  ライアン・ガンダー Ryan Gander
-  リアム・ギリック Liam Gillick
-  メラニー・ギリガン Melanie Gilligan
-  ロシェル・ゴールドバーグ Rochelle Goldberg
-  ドミニク・ゴンザレス＝フォースター Dominique Gonzalez Foerster
-  ビエール・ユイグ Pierre Huyghe
-  ジョーン・ジョナス Joan Jonas
-  眞島竜男 Tatsuo Majima
-  カーチャ・ノヴィスコワ Katja Novitskova
-  アーメット・オーグット Ahmet Ögüt
-  ホルヘ・パルド Jorge Pardo
-  フィリップ・パレーノ Philippe Parreno
-  レイチェル・ローズ Rachel Rose
-  キャメロン・ローランド Cameron Rowland
-  島袋道浩 Shimabuku
-  下道基行 Motoyuki Shitamichi
-  リクリット・ティラヴァーニャ Rirkrit Tiravanija
-  アントン・ヴィドクル Anton Vidokle
-  ハンナ・ワインバーガー Hannah Weinberger
-  ローレンス・ウィナー Lawrence Weiner
-  アニカ・イ Anicka Yi



出展作品イメージ

ライアン・ガンダー
Staccato Moments



[完成予想図※提供不可]

フィリップ・パレーノ
Flickering Light



Philippe Parreno
Flickering Light, 2013
Exhibition view, Quasi-Objects, Esther Schipper, Berlin, 2015
Courtesy of the artist, Esther Schipper, Berlin © Andrea Rossetti

荒木悠
WRONG REVISION



Yu Araki
Mimesis, 2016
© Yu Araki
cooperation: Kosaku Oka
© 岡山芸術交流実行委員会

ホセ・レオン・セリーヨ
Place occupied by zero
(岡山 PANTONE 072, 178, 3245)



[参考画像]
José León Cerrillo
Place occupied by zero (RAL5022 and RAL3015)
powder coated aluminum
varied dimensions
2013
courtesy the artist and Andréhn-Schiptjenko



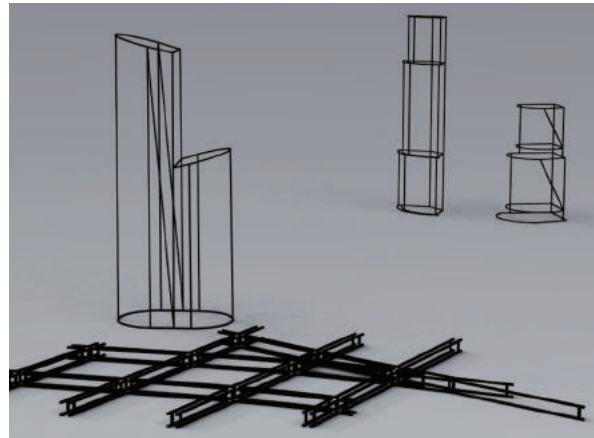
出展作品イメージ

トリシャ・バガ
Beautiful Lunchtime Michael



[参考画像]
Trisha Baga
Installation view Trisha Baga, Orlando, 2015, Greene Naftali, New York
Courtesy the artist and Greene Naftali, New York

ロシェル・ゴールドバーグ
Leaked Into Fixture



[完成予想図※提供不可]

アントン・ヴィドク
The Communist Revolution
Was Caused By The Sun



Anton Vidokle
film still The Communist Revolution Was Caused
By The Sun (2015). Courtesy the artist

下道基行
14歳と世界と境



[参考画像]
下道基行
『14歳と世界と境』
【あいちトリエンナーレ2013】展示風景より
© Motoyuki Shitamichi



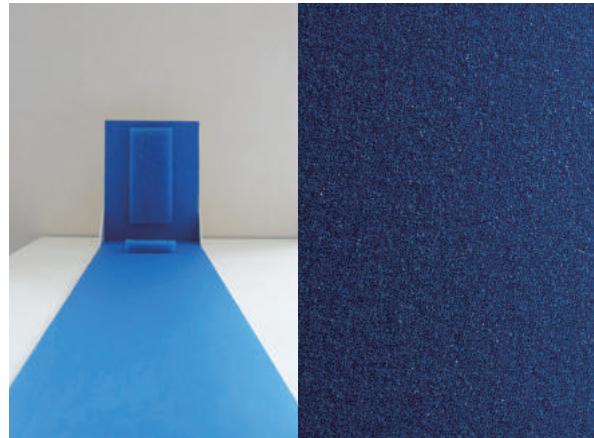
出展作品イメージ

メラニー・ギリガン
Interior Windows



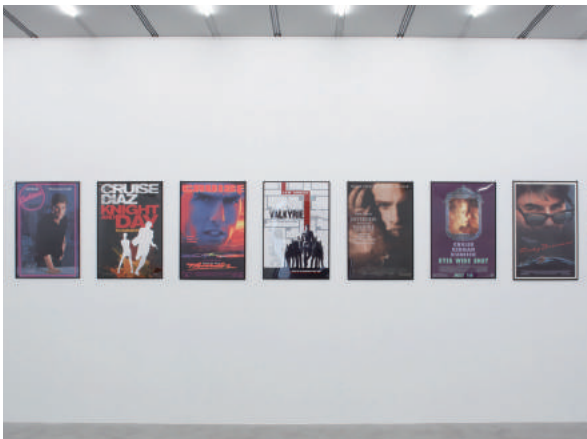
[参考画像]
Melanie Gilligan
The Common Sense, 2014-15
Installation view Frankfurter Kunstverein 2015
photo: N Miguletz
© Frankfurter Kunstverein
Courtesy Melanie Gilligan and Galerie Max Mayer, Düsseldorf

アナ・ブレスマン ピーター・サヴィル
Touching Work



[完成予想図※提供不可]
Anna Blessmann and Peter Saville
Touching Work, 2016
Model for Okayama Art Summit

眞島竜男
Untitled



Tatsuo Masjima
Untitled, 1999-2016
Installation view "Proactive Retrospective & Collective Perspective
⇔ Collective Retrospective & Proactive Perspective" at TOLOT, 2014
Photo by Keiko Kioku

カーチャ・ノヴィスコワ
Pattern of Activation (model organism)



[完成予想図※提供不可]



出展作品イメージ

サイモン・フジワラ
Joanne



Simon Fujiwra
Joanne, 2016
Courtesy of the artist, Commissioned by FVU, The Photographer's gallery and
Ishikawa Foundation,
Supported by Arts Council England

ロバート・バリー
Wire sculpture with ring



Robert Barry
Wire Sculpture with Ring, 1968
Courtesy Robert Barry and untilthen, Saint-Ouen, France
Photography by Ana Drittanti

ロバート・バリー
Untitled



Untitled
Robert Barry
Untitled, 1966
Courtesy Robert Barry / Galerie Greta Meert

ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス
Untitled (Mobile)



[完成予想図※提供不可]



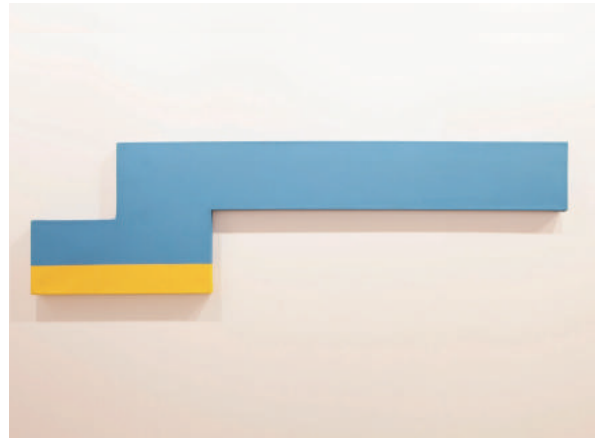
出展作品イメージ

ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス
The Point of Least Resistance



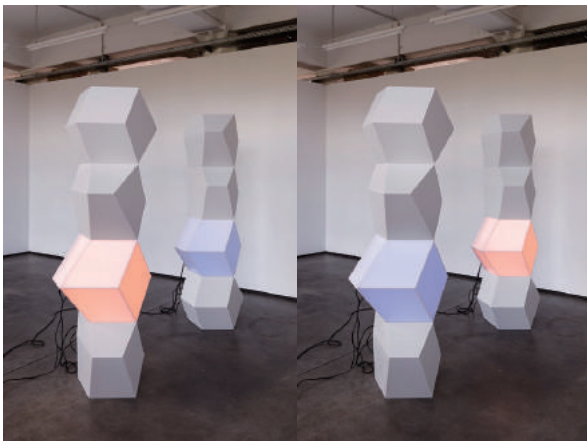
[参考画像※提供不可]

ローレンス・ウィナー
Tiber



Lawrence Weiner
Tiber, 1967
German house paint on canvas, signed
51 x 205,7cm
Installation view at Art Basel 2016
Courtesy Jan Mot, Brussels / Mexico City; photo: David Owens

アンジェラ・ブロック
Anima Helen
Animus Troy



Angela Bulloch
Anima Helen and Animus Troy, 2015
Photos: © Eberle & Eisfeld

ジョーン・ジョナス
The Come to Us Without a Word II



Joan Jonas
They Come to Us without a Word II, 2015
Performance at The Kitchen, New York, NY, 2016.
Photography by Laura Perez-Harris
Courtesy the Artist and Wilkinson Gallery, London



出展作品イメージ

アニカ・イ
Sessile
Subjugation
They Don't Need Eyes



[参考画像]
2666, 2015
Anicka Yi, Installation view 7,070,430K of Digital Spit, Kunsthalle Basel, 2015, view on 2666, 2015
Courtesy Anicka Yi & 47 Canal, New York.
Photo: Philipp Hänger

ドミニク・ゴンザレス=フォースター
Film Retrospective



Dominique Gonzalez-Foerster
De Novo Sommer Kino Johnen Galerie, Berlin, 2015
Photo: © Andrea Rossetti Courtesy: The artist and Esther Schipper, Berlin

ローレンス・ウィナー
1/2 BEGUN 1/2 FINISHED WHENSOEVER



Lawrence Weiner
1/2 BEGUN 1/2 FINISHED WHENSOEVER, 2016
Cinema Clair, Okayama, Japan
Okayama Art Summit, 2016

ピエール・ユイグ
Untilled



Pierre Huyghe
Exhibition view Documenta 13, Karlsruhe Park, Kassel, Germany, 2012
©Pierre Huyghe Courtesy the artist and Esther Schipper, Berlin
Photo: ©Andrea Rossetti



出展作品イメージ

ピエール・ユイグ
Zoodram 4



Pierre Huyghe
Zoodram 4, 2011
Ishikawa Collection, Okayama, Japan
©Pierre Huyghe Courtesy the artist and Esther Schipper, Berlin

ピエール・ユイグ
Untitled (Human Mask)



Pierre Huyghe
Untitled (Human Mask), 2014
Film, color, sound, 19'07"
Courtesy Marian Goodman Gallery, New York; Hauser & Wirth, London; Esther Schipper, Berlin; Anna Lena Films, Paris.

レイチェル・ローズ
Lake Valley



[参考画像※提供不可]
Rachel Rose
Lake Valley
Courtesy of the artist, Pilar Corrias Gallery, Gavin Brown's enterprise and Ishikawa Foundation

レイチェル・ローズ
Everything and More



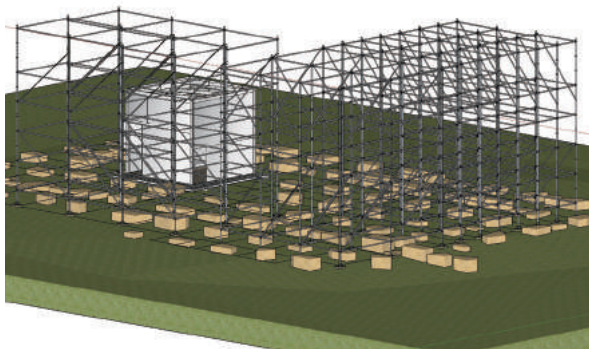
Installation view RACHEL ROSE: EVERYTHING AND MORE
(OCTOBER 30, 2015 – FEBRUARY 7, 2016) WHITNEY MUSEUM OF AMERICAN ART, N.Y.
Photography by Ron Amstutz. Courtesy of the artist, Pilar Corrias Gallery, London and Gavin Brown's enterprise, New York



出展作品イメージ

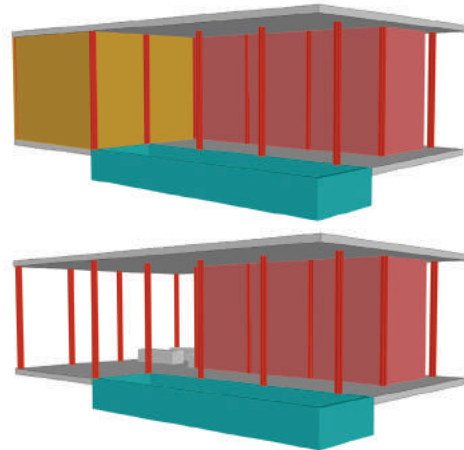
リクリット・ティラヴァーニャ
untitled 2016

(this is A
this is not A
this is both A and not-A
this is neither A nor not-A)



[完成予想図※提供不可]

ホルヘ・パルド
Untitled



[完成予想図※提供不可]

アーメット・オーグット
While Others Attack



Ahmet Ögüt
While Others Attack, 2016
Six bronze sculptures, human figures 100 x 93 x 76 cm each, dog
figures 57 x 49 x 44 cm each

フィリップ・パレーノ
With a Rhythmic Instinction to be
Able to Travel Beyond Existing
Forces of Life (Green, Rule #1)



[完成予想図※提供不可]



出展作品イメージ

ペーター・フィッシュリ デヴィッド・ヴァイス
How to Work Better



How to work better
© Peter Fischli David Weiss
©岡山芸術交流実行委員会

マイケル・クレイグ=マーティン
Beacon



[完成予想図※提供不可]

ライアン・ガンダー
Because Editorial is Costly



[完成予想図※提供不可]



D 旧福岡醤油建物
Former Fukuoka
Soy Sauce Factory

¥ 信 電 通

ライアン・ガンダー作品
Ryan Gander

B 岡山県天神山文化プラザ
Tenjinyama Cultural Plaza of
Okayama Prefecture

¥

岡山県立美術館
Okayama
Prefectural
Museum of Art

A 旧後楽館天神校舎跡地
Korakukan Tenjin School

¥ 信 電 通 袋 杯 手 通

A&A TUBE ◆ ジャン・ブルーヴェの学校
Classroom by Jean Prouvé

C 岡山市立オリエント美術館
Okayama Orient Museum

¥

I マイケル・クレイグ=マーティン作品
Michael Craig-Martin

I リアム・ギリック作品
Liam Gillick

岡山市民会館
Okayama Civic Hall

ちいさな“テロワール”
micro “Terroir”

E シネマ・クレール 丸の内
Cinema Clair Marunouchi

ペーター・フィッシュリ
ダヴィッド・ヴァイス作品
Peter Fischli David Weiss

F 林原美術館
Hayashibara Museum of Art

¥

G 岡山城
Okayama
Castle

中国銀行
Chugoku Bank

岡山県立図書館
Okayama
Prefectural Library

前川 國男のことは
Wall of wisdom
by Kunio Maekawa

I フィリップ・パレーノ作品
Philippe Parreno

天満屋 岡山店
TENMAYA
Okayama Shop

ルネスホール
Renaiss Hall

H 岡山県庁前広場
Okayama Prefectural
Government
Offices Area

券売所
Ticket office

クレジットカード利用可能
Credit Cards Accepted

インフォメーション
Information

グッズ販売所
Souvenir shop

カフェ
Cafe

休憩所
Break room

FREE Wi-Fi



会場詳細 旧後楽館天神校舎跡地



A 旧後楽館天神校舎跡地 Korakukan Tenjin School 岡山市北区天神町9-24



会場 本館1階～3階、北館1階・2階…作品展示

本館1階…事務局、インフォメーション、鑑賞券販売

グッズ販売、休憩スペース、Free Wi-fiスポット、クレジットカード対応

作品 19作品(うち新作は14作品)

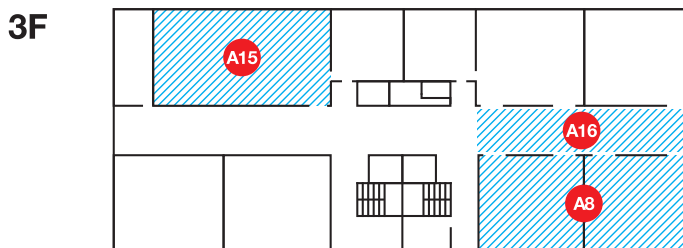
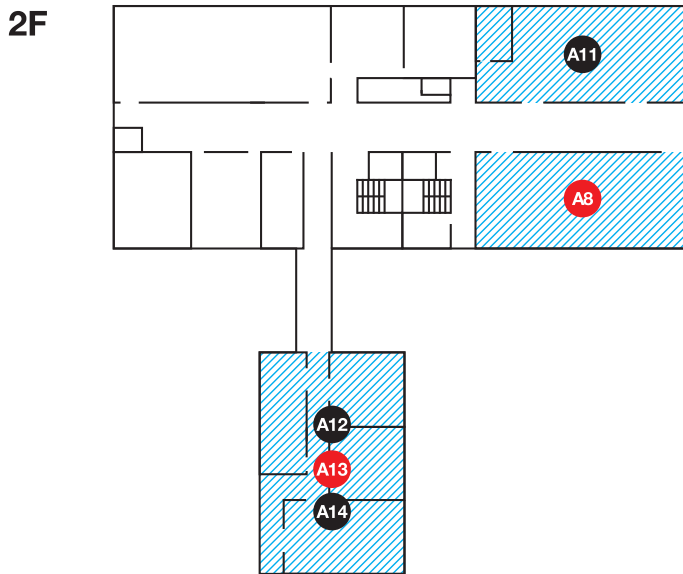
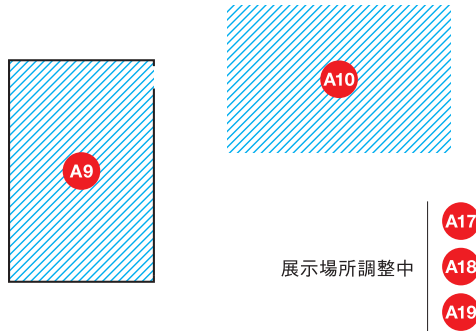
1966年に農林水産省中国四国農政局として建設され、同局が市内下石井の新庁舎に移転した後、1999年に全国の市町村立初の中高一貫校「岡山市立岡山後楽館中学校・高等学校」の暫定校地となった。2012年に同校が市内南方に移転した後は未活用の状態であったが、2014年に実施された

「Imagieering OKAYAMA ART PROJECT」の会場のひとつとなった。

展示作家: 荒木 悠、トリーシャ・バガ、ノア・バーカー、アナ・プレスマン ピーター・サヴィル、アンジェラ・ブロック、ホセ・レオン・セリーヨ、ライアン・ガンダー、メラニー・ギリガン、ロシェル・ゴールドバーグ、フィリップ・パレーノ、キャメロン・ローランド、下道基行、アントン・ヴァイドクル、リアム・ギリック



展示詳細 旧後楽館天神校舍跡地



- A1** アンジェラ・ブロック
Rio Declaration -
27 Rules of Sustainable Development,
English & Japanese
- A2** フィリップ・バレーノ
Flickering Light
- A3** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- A4** ライアン・ガンダー
Staccato Moments
- A5** アンジェラ・ブロック
Rio Declaration -
27 Rules of Sustainable Development,
English & Japanese
- A6** 荒木悠
WRONG REVISION
- A7** トリーシャ・バガ
Beautiful Lunchtime Michael
- A8** ホセ・レオン・セリーヨ
Place occupied by zero
(岡山 PANTONE 072, 178, 3245)
- A9** ロシェル・ゴールドバーグ
Leaked Into Fixture
- A10** リアム・ギリック
Development
- A11** アントン・ヴァイドクル
The Communist Revolution
Was Caused By The Sun
- A12** 下道基行
シリーズ「torii」
- A13** 下道基行
14歳と世界と境
- A14** 下道基行
境界のかけら
- A15** アナ・プレスマン ピーター・サヴィル
Touching Work
- A16** メラニー・ギリガン
Interior Windows
- A17** キャメロン・ローランド
Korakukan Tenjin Water Test
- A18** ホセ・レオン・セリーヨ
POEM (walking up in the morning and never
there in the same way), (maybe not a source of
truth, but a subject destined to the world,
nonetheless), (it's a house; no it's a boat;
no it's a man...)
- A19** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
(インスタレーション)



会場詳細 岡山県天神山文化プラザ



B 岡山県天神山文化プラザ Tenjinyama Cultural Plaza of Okayama Prefecture 岡山市北区天神町8-54



会場 第1展示室、第2展示室…作品展示
鑑賞券販売

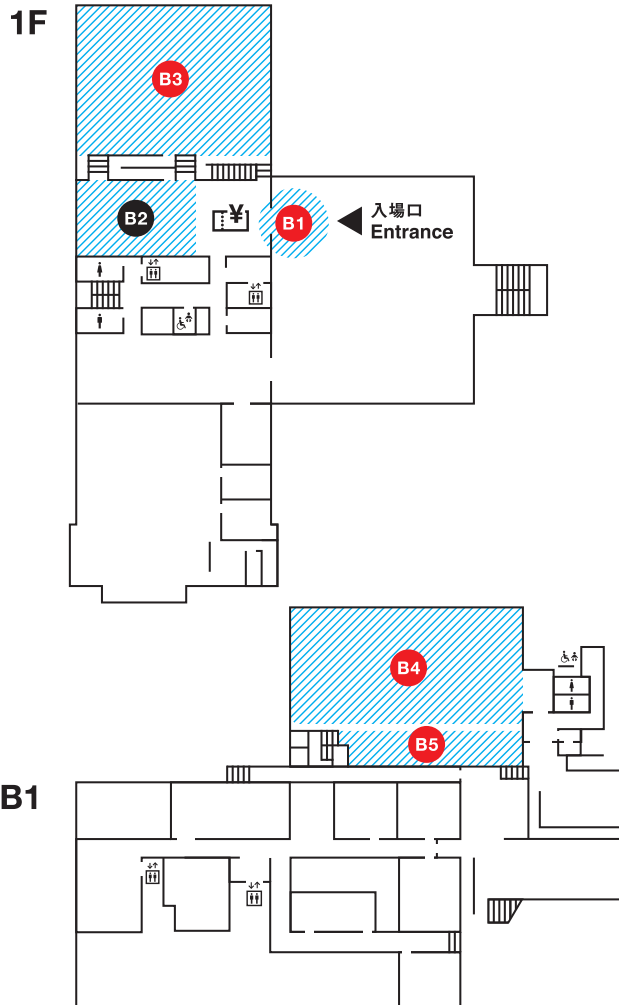
作品 6作品(うち新作は5作品)

図書館を核とした「岡山県総合文化センター」として、1962年6月に開館した。建物の設計は、モダニズム建築の巨匠・前川國男によるもので、屋上庭園、ピロティ、吹き抜けレリーフなど、当時のモダンなデザイン手法が随所に見られる。図書館部門が移転した後、2005年に、岡山県民の身近な芸術文化活動と文化情報発信の拠点施設としてリニューアルオープンした。

展示作家: アンジェラ・ブロック、カーチャ・ノヴィスコワ、ノア・バーカー、
サイモン・フジワラ、眞島竜男



展示詳細 岡山県天神山文化プラザ



- B1** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- B2** 眞島竜男
Untitled
- B3** サイモン・フジワラ
Joanne
- B4** カーチャ・ノヴィスコフ
Pattern of Activation (model organism)
- B5** 眞島竜男
281
- B6** アンジェラ・ブロック
Rio Declaration -
27 Rules of Sustainable Development,
English & Japanese

展示場所調整中 | **B6**



会場詳細 岡山市立オリエント美術館



◎ 岡山市立オリエント美術館 Okayama Orient Museum 岡山市北区天神町9-31



会場 1階・2階
鑑賞券販売

作品 12作品(うち新作は2作品)
通常のオリエント美術の展示の中に、現代アート作品を
コラボレーションさせる展示方法とする。

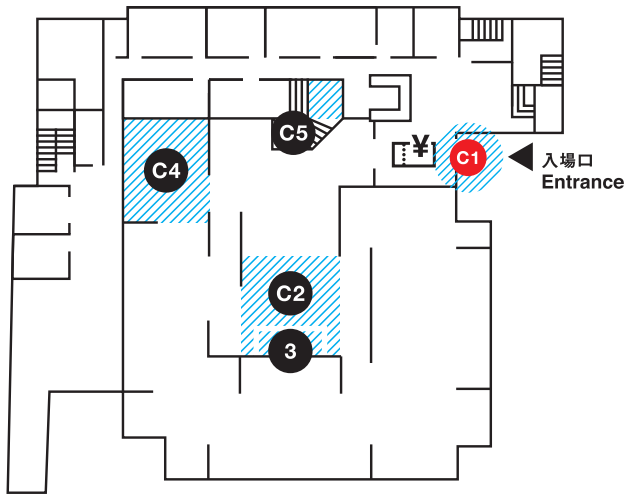
学校法人岡山学園(当時の理事長:故安原真二郎氏)より、古代オリエントの美術品1,947点寄贈された事を機に、1979年に開館した国内唯一のオリエント専門の公立美術館で、設計は最高裁判所や警視庁庁舎、岡山県立美術館なども手掛けた岡田新一氏である。開館後も資料の収集に努め、また寄贈・寄託も加わって現代の収蔵品は4800点を超えている。2004年には開館25周年記念事業の一環として貴重な「アッシリア・レリーフ」を購入し、古代オリエント研究者としても著名な三笠宮崇仁親王殿下が特別顧問に就任している。

展示作家: ノア・バーカー、ロシェル・ゴールドバーグ、ロバート・バリー、アンジェラ・ブロック、
ペーター・フィッシュリ、ダヴィッド・ヴァイス、ジョン・ジョナス、ローレンス・ウィナー



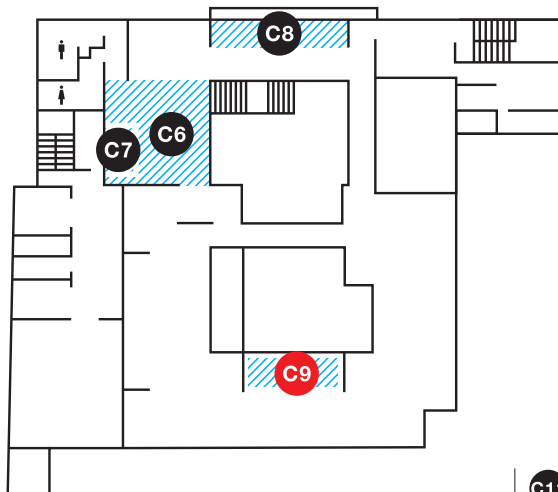
展示詳細 岡山市立オリエント美術館

1F



1Fで展示場所調整中 | C10

2F



2F展示場所調整中 | C11
C12

- C1** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- C2** ロバート・バリー
Wire sculpture with ring
- C3** ロバート・バリー
Possibilities
- C4** ジョーン・ジョナス
They Come to Us Without a Word II
- C5** ロバート・バリー
Untitled
- C6** ペーター・フィッシュリ デヴィッド・ヴァイス
Untitled (Mobile)
- C7** ペーター・フィッシュリ デヴィッド・ヴァイス
The Point of Least Resistance
- C8** ローレンス・ウィナー
Tiber
- C9** ロシェル・ゴールドバーグ
I am trying to reach you
- C10** ロバート・バリー
All the things I know but of which
I am not at the moment thinking—
1:36 PM; June 15, 1969
- C11** アンジェラ・ブロック
Anima Helen
- C12** アンジェラ・ブロック
Animus Troy



会場詳細 旧福岡醤油建物



D 旧福岡醤油建物 Former Fukuoka Soy Sauce Factory 岡山市北区弓之町17-35



会場 1階…インフォメーション、鑑賞券販売、クレジットカード対応
機械警備を設置

作品 4作品(すべて新作)

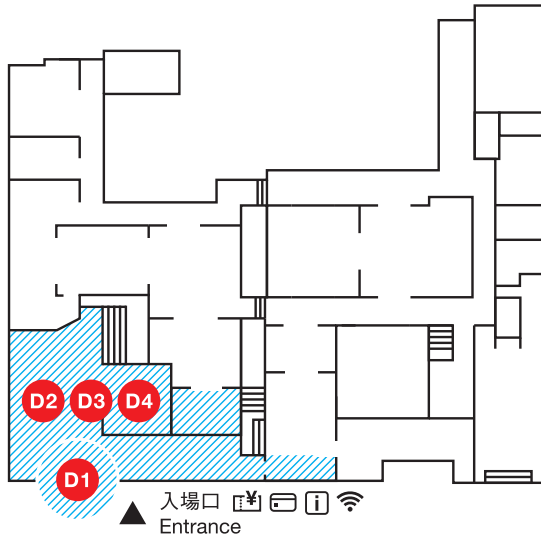
後楽園の門前町・出石町の中心、旧津山往来と後楽園通りの交差点に位置する古建築で、建築年代が異なる主屋と離れからなる。主屋は明治時代の建築で、かつて醤油製造や市民銀行の窓口として使われ、伝統的な商家の特徴をよくとどめている。住居として使われていた離れは昭和初期の建築で、門・玄関・式台・洋間・客間などを備え、当時主流だった和風建築としては規模が大きく、岡山市中心部にあつて戦災を免れた貴重な地区である出石町のシンボリック的存在である。

展示作家: ノア・バーカー、アニカ・イ



展示詳細 旧福岡醤油建物

1F



- D1** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- D2** アニカ・イ
Sessile
- D3** アニカ・イ
Subjugation
- D4** アニカ・イ
They Don't Need Eyes



会場詳細 シネマ・クレール 丸の内



E シネマ・クレール 丸の内 Cinema Clair Marunouchi 岡山市北区丸の内1-5-1

会場 2階1スクリーン
作品 3作品(うち新作は2作品)
会場詳細 映像は2階のスクリーンで1日1回(12:15~13:45)上映
外壁壁面へ1作品展示

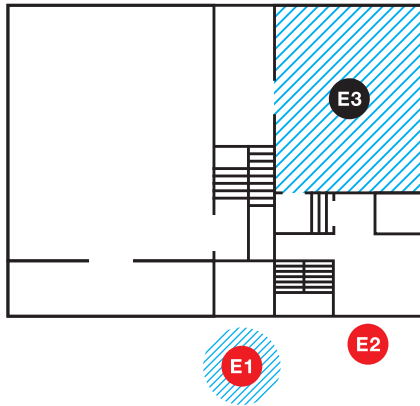
2001年に完成したシネマ・クレール丸の内は、世界の名作フィルムやアニメーション映画を多く提供している岡山唯一のミニシアター。コンクリート打ちっぱなしの独特な外観が、岡山市の歴史文化ゾーンにおいて存在感を際立たせている。

展示作家: ノア・バーカー、ドミニク・ゴンザレス＝フォスター、ローレンス・ウィナー



展示詳細 シネマ・クレール 丸の内

2F



- E1** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- E2** ローレンス・ウィナー
1/2 BEGUN 1/2 FINISHED WHENSOEVER
- E3** ドミニク・ゴンザレス=フォスター
Film Retrospective



会場詳細 林原美術館



F 林原美術館 Hayashibara Museum of Art
岡山市北区丸の内2-7-15



会場 展示室・屋外芝生
鑑賞券販売

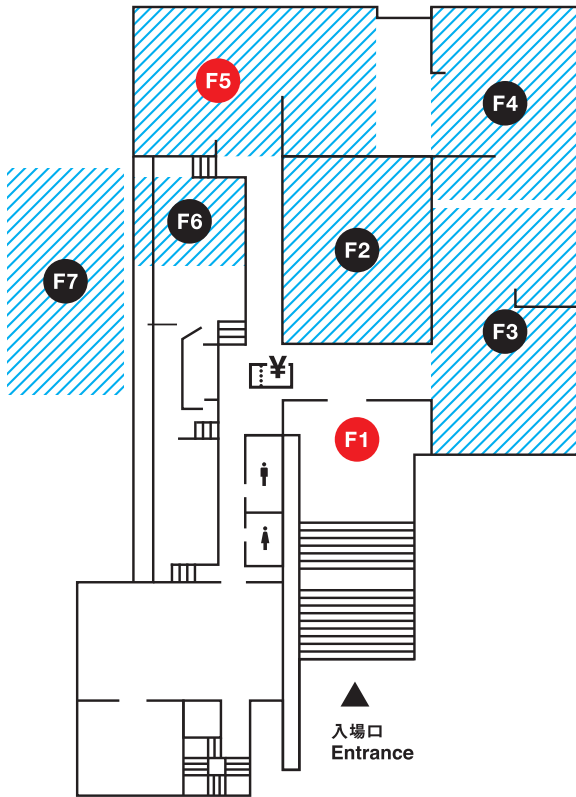
作品 7作品(そのうち新作は2作品)

かつての岡山城二の丸郭の一角に位置し、1964年、故林原一郎氏が蒐集していた古美術品をもとに開館した。国宝を含む国内屈指の刀剣コレクションのほか、岡山藩主池田家の伝来品や、現存を確認された国内唯一の平家物語絵巻の完本を所蔵していることでも知られている。設計は前川國男氏で、正門となっている長屋門は、岡山藩主池田家の分家・生坂藩池田家屋敷門を移築したものである。

展示作家: ノア・バーカー、ピエール・ユイグ、レイチェル・ローズ



展示詳細 林原美術館



- F1** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- F2** レイチェル・ローズ
Egg
- F3** ピエール・ユイグ
Zoodram 4
- F4** ピエール・ユイグ
Untitled(Human Mask)
- F5** レイチェル・ローズ
Lake Valley
- F6** レイチェル・ローズ
Everything and More
- F7** ピエール・ユイグ
Untilled



会場詳細 岡山城



G 岡山城 Okayama Castle 岡山市北区丸の内2-3-1

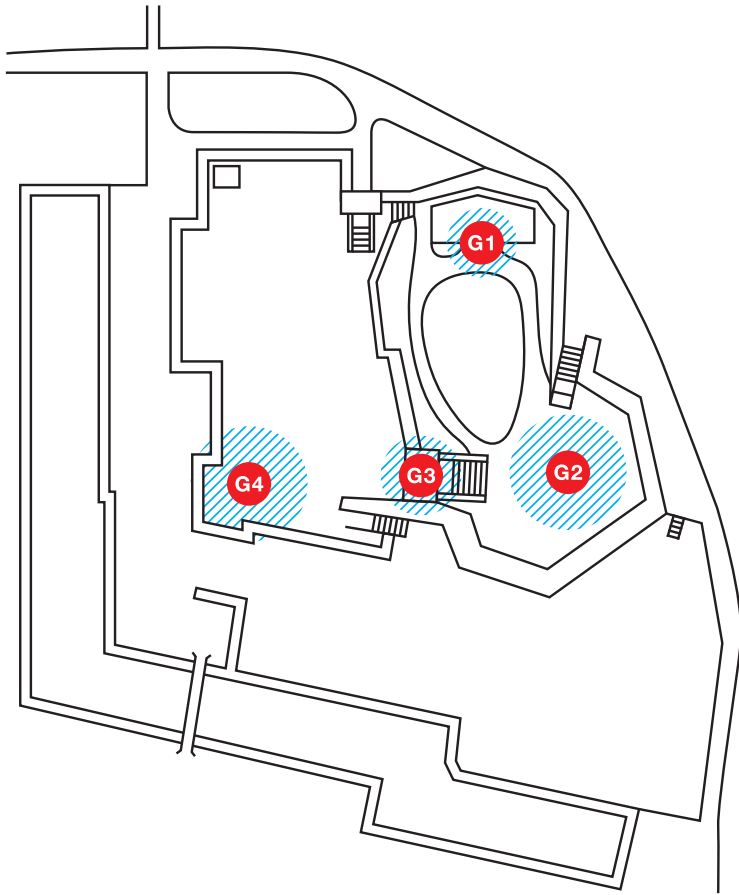
会場 本段(天守礎石展示か所)、不明門、中の段
作品 4作品(すべて新作)

豊臣五大老のひとりで、備前美作57万石の太守・宇喜多秀家の居城として築かれ、かつては5重の堀を擁する巨大な城郭であった。中心となる天守は、関ヶ原合戦前に築かれ、古い様式を伝える貴重な天守のひとつであったが、惜しくも戦災で焼失した。築城と同時に整備された城下町は岡山の都市的起源であり、現在でもその痕跡を各所にとどめている。昨年実施された「Imagineering OKAYAMA ART PROJECT」ではメイン会場となり、5作家5作品が展示され、特に天守前に展示されたリクリット・ティラバーニャ作品は鏡面卓球台に映り込む天守の姿が話題となった。

展示作家: ノア・バーカー、ホルヘ・パルド、島袋道浩、リクリット・ティラヴァーニャ



展示詳細 岡山城



- G1** ノア・バーカー
Soundtrack for Development
- G2** リクリット・ティラヴァーニャ
untitled 2016
(this is A
this is not A
this is both A and not-A
this is neither A nor not-A)
- G3** 島袋道浩
Bow to Bow
- G4** ホルヘ・パルド
Untitled



会場詳細 岡山県庁前広場



H 岡山県庁前広場 Okayama Prefectural Government Offices Area 岡山市北区丸の内2-4-6

会場 岡山県庁前広場

作品 屋外2作品(すべて新作)

岡山県庁舎は、創設時、天神山(現:天神山文化プラザ)に置かれていたが、戦災による焼失後、上伊福(現:岡山工業高校)への移転を経て、昭和32年、現在地へ建築された。設計は天神山文化プラザ、林原美術館と同じく前川國男氏で、水平な窓が並ぶ様式などにモダニズム建築の特徴がよく表れている。

展示作家: ハンナ・ワインバーガー、アーメット・オーグット

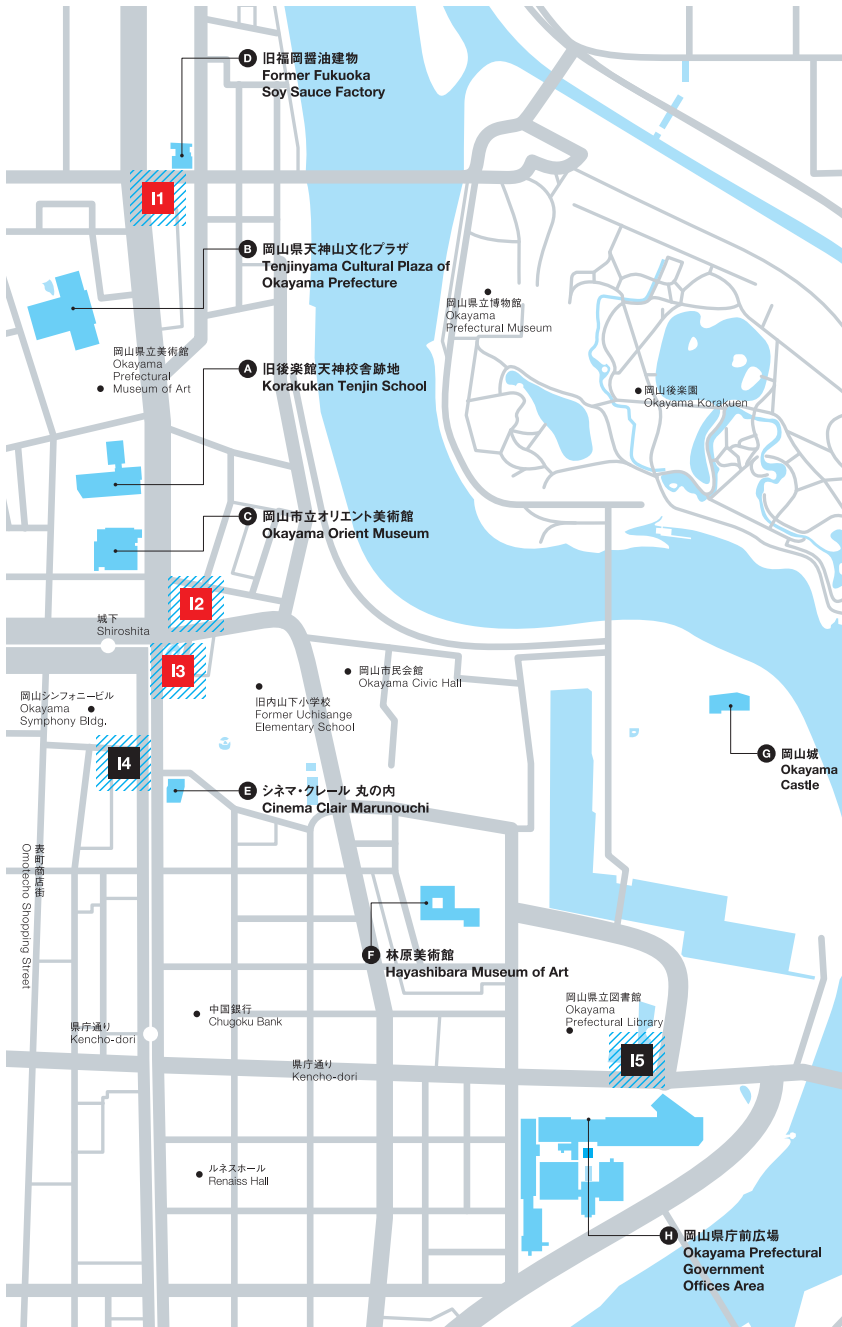
展示詳細 岡山県庁前広場

G1 ハンナ・ワインバーガー
On Time

G2 アーメット・オーグット
While Others Attack



会場詳細 岡山市内各所



- I1** ライアン・ガンダー
Because Editorial is Costly
- I2** マイケル・クレイグ＝マーティン
Beacon
- I3** リアム・ギリック
Faceted Development
- I4** ペーター・フィッシュリ デヴィッド・ヴァイス
How to Work Better
- I5** フィリップ・パレーノ
With a Rhythmic Instinction to be
Able to Travel Beyond Existing
Forces of Life (Green, Rule #1)

会場 岡山城周辺の公有地・民間ビル等
作品 5作品（そのうち新作は3作品）



鑑賞券について

鑑賞券	前売引換鑑賞券	会期中鑑賞券
一般	¥1,300	¥1,800
学生 [高校生・専門学生・大学生]	¥1,000	¥1,200
シルバー [満65歳以上の方]	—	¥1,300
団体 [8名以上の方]	—	¥1,300 [お1人様あたり]
岡山県民 [岡山県在住者]	¥1,000	—
招待券	—	—

前売引換鑑賞券の販売期間

2016年7月15日(金)から同年10月8日(土)まで

販売箇所

前売券…主要旅行会社、主要プレイガイド、コンビニエンスストアの端末で販売。

会期中…上記に加え、会場窓口、インフォメーションコーナーで販売。

※学生券及び岡山県民券は、購入時に学生証や身分証などの提示が必要。

※県民券は、主要旅行会社、主要プレイガイドのみでの販売。

引換・有効期間

前売引換鑑賞券は、会期中に窓口で実券(会期中鑑賞券)に引き換える。

1枚につき1人有効。

実券は、会期中通して有効で、それぞれの会場に1回のみ入場でき、再入場はできない。

無料対象者

中学生以下

団体旅行の添乗員、観光バス乗務員及び観光借上げタクシー乗務員。

障害者手帳等をお持ちの方とその付添いの方1人。

その他、実行委員会が必要と認めた方。



前売引換鑑賞券デザイン

一般



開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp

前売引換鑑賞券

一般 1,300円

開催期間：
2016年10月9日[日] - 11月27日[日]

会場：
旧後楽館天神教会跡地 / 岡山県天神山文化プラザ /
岡山市立オリエント美術館 / 旧福岡醤油建物 /
シネマ・クレール 丸の内 / 林原美術館 / 岡山城 /
岡山県庁前広場 ほか
主催：岡山芸術交流実行委員会

A

学生



開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp

前売引換鑑賞券

学生 1,000円
[高校生・専門学校生・大学生]

開催期間：
2016年10月9日[日] - 11月27日[日]

会場：
旧後楽館天神教会跡地 / 岡山県天神山文化プラザ /
岡山市立オリエント美術館 / 旧福岡醤油建物 /
シネマ・クレール 丸の内 / 林原美術館 / 岡山城 /
岡山県庁前広場 ほか
主催：岡山芸術交流実行委員会

L

岡山県民



開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp

前売引換鑑賞券

岡山県民 1,000円
[岡山県在住者]

開催期間：
2016年10月9日[日] - 11月27日[日]

会場：
旧後楽館天神教会跡地 / 岡山県天神山文化プラザ /
岡山市立オリエント美術館 / 旧福岡醤油建物 /
シネマ・クレール 丸の内 / 林原美術館 / 岡山城 /
岡山県庁前広場 ほか
主催：岡山芸術交流実行委員会

R

裏面

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016

○本券は、会期中、各インフォメーションセンター又は展示会場で実券に引換えてご使用ください。
○本券は、会期中1枚につき1名様のみ有効です。また、会期中それぞれの展示会場に1回のみ入場でき、再入場はできません。
○展示会場のオープンは、9:00～17:00です。但し、最終入場は、原則として16:30までとさせていただきます。
○展示内容、催し物、開場時間等は変更になる場合があります。
○会期中、10/10(月)以外の毎週月曜日は、展示会場及びインフォメーションセンターは休館します。
○入館者は、主催者の定める規則及び係員の指示に従って下さい。規則及び指示に従わず生じた事故、お客様の不注意による事故については、主催者は一切責任を負いません。
○展示会場へは、危険物、主催者が指定した物品の持込み、動物(身体障がい者補助犬を除く)を連れての入場はできません。
○鑑賞券の私戻し及び再発行はできません。
○主催者が指定した正規券窓口以外でのチケットの購入を禁じます。正規券窓口以外で購入されたチケットや、インターネットオークション等での転売により購入されたチケットのトラブルについては一切責任を負いません。

[お問い合わせ] 岡山芸術交流実行委員会事務局 ☎086-221-0033 鑑賞券に関しては、チケットセンター ☎080-1931-8537
詳しくは、岡山芸術交流公式サイト <http://www.okayamaartsummit.jp/> をご覧ください。

主催：岡山芸術交流実行委員会        

開発 Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp



会期中鑑賞券デザイン

表面

Artists:	
Yu Araki 荒木悠	Juan Jonas ジュアン・ジョナス
Trisha Baqa トリシャ・バガ	Tatsuo Majima 真島竜男
Noah Barker ノア・バーカー	Katja Novitskova カーチャ・ノヴィスコフ
Robert Barry ロバート・バリー	Ahmet Ögüt アヘット・オーグット
Anna Blessmann and Peter Saville アナ・ブレスマン ピーター・サヴィル	Jorge Pardo ホルヘ・パルド
Angela Bulloch アンジェラ・ブルック	Philippe Parreno フィリップ・パレーノ
José León Cerrillo ホセ・レオン・セリロ	Rachel Rose レイチェル・ローズ
Michael Craig-Martin マイケル・クレイグ・マーティン	Cameron Rowland キャメロン・ローランド
Peter Fischli David Weiss ピーター・フィッシュリ/ダヴィッド・ワイスマ	Shimabuku 島崎透彦
Simon Fujiwara サイモン・フジワラ	Motoyuki Shitamichi 下道基行
Ryan Gander ライアン・ガンダー	Rikrit Tirvanija リクリット・ティラヴァーニヤ
Melanie Gilligan メラニー・ギリガン	Anton Vidokle アントン・ヴィドクレ
Rochelle Goldberg ロシェル・ゴルドバーグ	Hannah Weinberger ハンナ・ワインバーガー
Dominique Gonzalez-Foster ドミニク・ゴンザレス・フォスター	Lawrence Weiner ローレンス・ワイナー
Pierre Huyghe ピエール・ユイグ	Anicka Yi アニカ・イ
Artistic Director:	
Liam Gillick リアム・ギリック	

主催: 岡山芸術交流実行委員会
 協賛: 岡山市 倉敷芸術文化振興財団 岡山県
 Organizer: Okayama Art Summit Executive Committee
 (Okayama City, Ikhikawa Foundation, Okayama Prefecture)

特別協賛 Special Sponsors
CREDIT SUISSE **STRIPE**
中国銀行 **MIZUHO**

協賛 Funders
 文化庁 岡山県 岡山県立美術館
 岡山県立美術館 岡山県立美術館 岡山県立美術館

ご注意
 本会期中、会場内には様々な催しが行われます。また、会場内それぞれの展示会場は1日のみ入場可能で、再入場はできません。... (詳細な注意事項を参照)

Attention
 This ticket is valid for 1 person for the duration of the event. Entrance into each exhibit venue is limited to one time only during the event and is non-transferable. ... (詳細な注意事項を参照)

連絡先
 岡山芸術交流実行委員会事務局
 〒700-0814 岡山市北区天神町9-24
 TEL: 086-221-0033 FAX: 086-221-0031 EMAIL: info@okayamaartsummit.jp

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp

一般鑑賞券 Adults ticket

¥1,800
 有効期間: 2016年10月9日[日] - 11月27日[日]
 開催時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
 休館日: 月曜日(10月10日を除く)

有効期間: Oct. 9 [Sun] - Nov. 27 [Sun], 2016
 Time: 9:00 - 17:00 (Entry permitted until 16:30)
 Closed day: Mondays (Excluding Oct.10)

A No.00000

中面

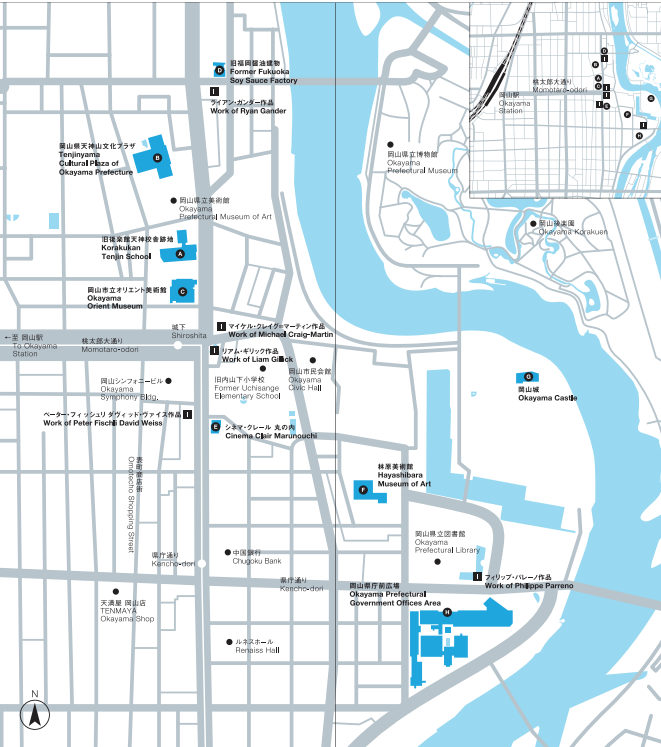
会場 Venues

各会場にご入場の際は本券を押印しますので、係員にご提示ください。
 When entering each venue, please present your ticket to the staff to have it stamped to enter.

1 旧後醍醐天皇御所跡地 岡山県北天神町9-24 Korakuen Tenjin School 9-24 Tenjincho, Kita-ku, Okayama City	2 岡山県立立元アート美術館 岡山県北天神町9-31 Okayama Orient Museum 9-31 Tenjincho, Kita-ku, Okayama City
3 シネマ・クレール 丸の内 岡山県北区内丸の内1-5-1 Cinema Clair Marunouchi 1-5-1 Marunouchi, Kita-ku, Okayama City	4 岡山県立立元アート美術館 岡山県北区内丸の内17-35 Former Fukuoka Soy Sauce Factory 17-35 Yumotocho, Kita-ku, Okayama City
5 林原美術館 岡山県北区内丸の内2-7-15 Hayabara Museum of Art 2-7-15 Marunouchi, Kita-ku, Okayama City	6 岡山県立立元アート美術館 岡山県北区内丸の内2-9-1 Okayama Castle 2-9-1 Marunouchi, Kita-ku, Okayama City
7 岡山県立立元アート美術館 岡山県北区内山下2-4-6 Okayama Prefectural Government Offices Area 2-4-6 Uchiyama, Kita-ku, Okayama City	8 岡山県立立元アート美術館 岡山県北区内山下2-4-6 Okayama Prefectural Government Offices Area 2-4-6 Uchiyama, Kita-ku, Okayama City

※シネマ・クレール 丸の内 映画館は1日1回上映。11:15、13:45の2回上映。
 ※Cinema Clair Marunouchi venue, 5 works of Dominique Gonzalez-Foster will be shown. Each work will be shown during the event dates. The seat is limited to enter into this venue up to 5 times. ※Cinema Clair Marunouchi venue from 12:15 to 13:45 for one screening per day.

■ 岡山市内各所 Other Locations in Okayama
 マイケル・クレイグ・マーティン作品 岡山県北区内丸の内5-30
 ペーター・フィッシュリ/ダヴィッド・ワイスマ作品 岡山県北区内丸の内1地下下1
 ライアン・ガンダー作品 岡山県北区内丸の内12-113
 Work of Michael Craig-Martin 5-30 Marunouchi, Kita-ku, Okayama City
 Work of Peter Fischli David Weiss 1 2nd basement, Kita-ku, Okayama City
 Work of Ryan Gander 12-113 Tenjincho, Kita-ku, Okayama City



日付印を押印

岡山芸術交流実行委員会 PR事務局
 TEL: 086-221-0033 FAX: 086-221-0031
 EMAIL: press@okayamaartsummit.jp
 〒700-0814 岡山市北区天神町9-24

Okayama Art Summit Executive Committee PR Office
 TEL: +81-86-221-0033 FAX: +81-86-221-0031
 EMAIL: press@okayamaartsummit.jp
 ADDRESS: 9-24 Tenjincho, Kita-ku, Okayama City, Okayama 700-0814 Japan



インフォメーション・スタッフ

インフォメーション

2か所にインフォメーションセンターを設置し、来場者の案内、チケット・公式ガイド・グッズ等の販売、外国人ツーリスト対応(外国語対応スタッフ配置)を行う。

旧後楽館天神校舎跡地会場(本館1階)・・・カフェ・休憩所・Wifiスポットも併設

旧福岡醤油建物会場

スタッフ

インフォメーションに外国語対応スタッフを配置

サポートスタッフ

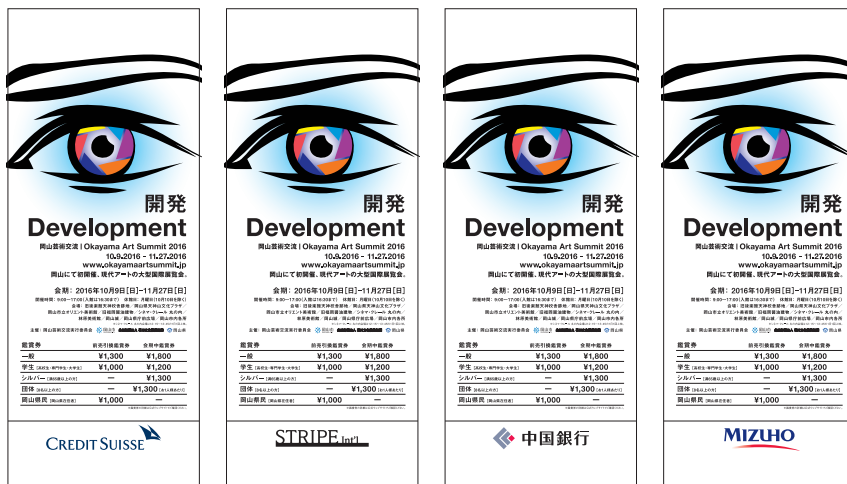
ボランティアのサポートスタッフを募集。来場者の案内、館の運営にあたる

登録人数 429人(2016.10.01現在)

街頭装飾

開催機運の醸成と、交通の拠点であるJR岡山駅や来街者が多いイオンモール岡山、表町からの来場者の誘導を図るため、岡山駅中央改札上、桃太郎大通り・市役所筋などの大通り沿道、市役所、表町商店街、タクシー車内などにフラッグ、懸垂幕、横断幕、ポスター、ステッカーなどの掲出を行う。

[フラッグ]



[横断幕]





公式カタログ

アーティストディレクターのリアム・ギリックが監修、
アートディレクションを手掛ける公式カタログ。
参加アーティストの紹介や作品の説明、寄稿文などを収録。
編集はアニー・ゴッドフリー・ラーモン。

[監修／アートディレクション]リアム・ギリック

[編集]アニー・ゴッドフリー・ラーモン

[執筆]リアム・ギリック／アニー・ゴッドフリー・ラーモン／
マーク・ビーズリー／ドーン・チャン／イングリッド・バーリントン／
マイカ・シルバー

[価格]2,500円(税込)

[ページ数]190ページ



美術手帖10月号×岡山芸術交流 2016 スペシャル・ガイドブック

現在発売中の美術手帖10月号に、岡山芸術交流 2016のスペシャル・ガイドブックが挿入されています。
アーティストディレクターのリアム・ギリックのスペシャルインタビューをはじめ、
参加アーティスト情報、会場マップ、また関連イベント情報など、岡山芸術交流 2016を楽しむためのコンテンツを、
1冊の中にぎゅっと凝縮した、持ち運びに便利なポータブルサイズ。

□美術手帖10月号(9月17日発売)1,600円+税

<http://www.bijutsu.press/books/2016/09/-201610.html>

全国書店及びAmazonなどで発売中





岡山芸術交流 2016 公式グッズ

来場記念となる岡山芸術交流 2016 公式グッズを制作、
旧後楽館天神校舎跡地のスーベニアショップで販売。



リアム・ギリック監修 ステッカー 400円(税込)



リアム・ギリック監修 クリアファイル
500円(税込)



リアム・ギリック監修 内覧会用トートバッグ
非売品



リアム・ギリック監修 缶バッジ
32mm 100円(税込)
57mm 200円(税込)



公式グッズ(アーティストグッズ)

アーティストグッズ(タオル、Tシャツ、トートバッグなど)を制作。

旧後楽館天神校舎のスーベニアショップで販売する。アーティストとのコラボ、地元企業とのコラボにより開発。



廣榮堂×ライアン・ガンダー
ARATA MOMOちゃん きびだんご
500円(税込)



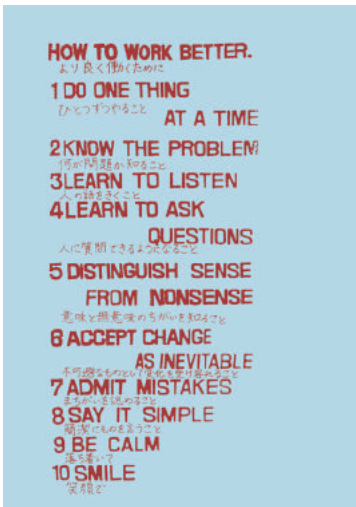
Fischili & Weiss
Tシャツ 3,900円(税込)



ローレンス・ウィナー トートバッグ
4,900円(税込)



ローレンス・ウィナー ステッカー
300円(税込)



Fischili & Weiss
How to work better
B1ポスター 3,500円(税込)



Liam Gillick トートバッグ
S 2,900円(税込) M 4,900円(税込) L 6,900円(税込)



Liam Gillick ステッカー
300円(税込)



Liam Gillick タオル
2,000円(税込)

[連携プロジェクト]

A&A TUBE (公益財団法人 石川文化振興財団)

開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp



世界的に活躍する現代アーティストと日本人建築家がタッグを組んでデザインする宿泊施設を岡山に誕生させるプロジェクト「A&A(エー・アンド・エー)」。
プロジェクト第1弾候補地敷地内において、プロジェクト概要を発表するパビリオン「A&A TUBE」を設置。
設計はフィリップ・パレーノとともに宿泊施設を手がける青木淳建築計画事務所が担当。

日時: 10月9日～11月27日(予定)

場所: 岡山市北区天神町5-115,116

入場料: 無料(会期中のみ)

「A&A」とは?

現在、フィリップ・パレーノ×青木淳建築計画事務所、

リクリット・ティラヴァーニャ×アトリエ・ワン、

リアム・ギリック×マウントフジアーキテツスタジオがタッグを組んで計画中。

本プロジェクトのアドバイザーを務める建築家の青木淳は

「単にアーキテクトの手を借りて実現されるアーティストの美術作品というのではなく、その逆に、単にアーティストの作品を組み込んだアーキテクトの建築作品というのでもなく、アーティストとアーキテクトのどちらにとっても「作品」であるとい稀有な状況をつくりだすことが、このプロジェクトの目標である」と語る。

総戸数: 20棟(予定)

実施エリア: 岡山市内歴史文化ゾーンおよびその周辺エリア

完成年: 2017年以降順次



A&A TUBE 完成イメージ © Jun Aoki and Associates

[連携プロジェクト]
ちいさな“テロワール” (公益財団法人 石川文化振興財団)

開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp



国内外で活躍する注目の建築家を擁する建築学科の学生による屋台プロジェクト「ちいさな“テロワール”」は、世界最小のレストランコンプレックスであると同時に、次世代のスター建築家の思考を探る実験の場でもある。岡山芸術交流が、あえて幅広い年齢層のアーティストを招聘し、デビュー間もない若手アーティストの作品を大御所アーティストの作品と並べて展示するように、「ちいさな“テロワール”」もまた、各研究室の教授と学生たちの喧々諤々のディスカッションから生まれた次世代の感性を映し出す。

岡山は、日本モダニズム建築史の巨人である前川國男の建築を有することで知られる。西洋近代という概念と日本文化の融合を試みた前川の息遣いの残る街で、若い建築家の卵たちの、「未来という概念」の捉えかたをご覧になれます。

日時: 10月9日～11月27日の期間の土日祝 [11:00～16:00(予定)]

※10月8日[土]プレオープン ※祝日は10月10日[月]のみ実施

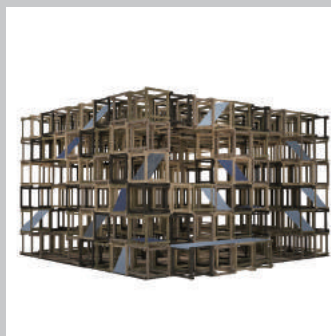
場所: ウェーブパーキング西手櫓前(岡山市北区丸の内1-1-17)



① 東京大学:千葉学研究室



② 京都大学:平田晃久研究室



③ 神戸大学:槻橋修研究室

[連携プロジェクト]

ジャン・プルーヴェの学校 (公益財団法人 石川文化振興財団)

開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp



1952年、Jean Prouvéによって建設されたDieulouardの学校。

プレハブ建築の先駆的存在ともいえるこの移動式教室建築は合計9室制作された。

今回は石川文化振興財団が所蔵するそのうちの1室を、かつて後楽館中・高等学校だった場所に設置。

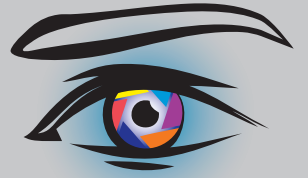
「学校のなかにあるもう一つの学校」で、これまで建築に託されてきた数々の「未来の夢」に思いを馳せ、それら「過去の夢」から、この先の未来への扉を開くための場を呈示したいと考えている。

日時: 10月9日[日]～11月27日[日]

場所: 旧後楽館天神校舎跡地 駐車場(岡山市北区天神町9-24)



Photo by Brice Vandermeeren
Courtesy Galerie 47



[連携プロジェクト]

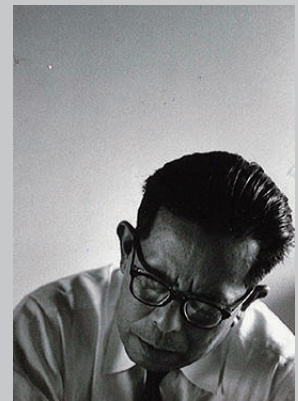
前川國男のこぼ (公益財団法人 石川文化振興財団)

春に岡山芸術交流2016のプレイベントとして前川國男展を開催し、思った以上の反響をもらった。その後、国立西洋美術館の世界遺産認定に伴い、ル・コルビュジェの弟子であった前川國男にもより一層の注目が集まるようになってきている。

ひらがえって岡山芸術交流2016では既存の文化資本の活用を特徴の一つにかかげているが、それはインフラストラクチャーにとどまらず、ソフトの部分においても同様であるべきだと思っている。会場となる場所として前川國男建築を使用するだけではない。

同じく文化を通して街の風景を変えようとした先人としての前川國男の言葉を改めて、岡山芸術交流期間中に掲出することで、岡山が蓄積してきた歴史を振り返り、未来を考える指針として鑑賞者に問いかけたい。

これはローレンス・ウィナー、フィッシュリ ヴァイス、アンジェラ・ブロックや
リアム・ギリックのバナー広告など、
テキスト作品を数多く有する岡山芸術交流展示への、近代からのあるいは
岡山からのひとつのカウンターアクションともみえるように展示したい。
そしてそこに生まれる時空間を超える視覚的な
「対話」と「交流」を楽しんでもらいたい。



ポートレート03 / 撮影:村井 修

日時: 10月9日[日]~11月27日[日]

場所: 岡山県庁前広場(岡山市北区丸の内2-4-6)

「精神」をもたぬ専門技術は盲目です。

なのだ。

毎日分刻みのスケジュールで動いて、
って自慢そうに言っていたよ。だけど、
いったい設計はいつするんだろ。

何がわるいって、
教育とジャーナリズムほど
よくないものはないよ。

前川 國男 (1900-1978)



※ここに掲出している「こぼ」の中には、現代においては不適切と思われる用語も含まれていますが、前川國男の意志を正確に伝えるため、そのままの「こぼ」を掲出しています。

[連携プロジェクト]

岡本太郎「躍進」(RSK山陽放送株式会社)

開発
Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp



岡山芸術交流 2016の玄関口となる岡山駅に岡本太郎作品「躍進」が再登場。

1972年、山陽新幹線岡山駅開業に合わせ、RSK山陽放送が「岡山の街の躍進」をイメージして岡本太郎氏に制作依頼した陶板レリーフ「躍進」。岡山駅改良工事に伴い非公開とされていたこの作品が、岡山芸術交流 2016の開催に合わせ、連携プロジェクトの一環として一般公開されることが決定。

岡本作品らしいカラフルでボリューム感のあるレリーフは、信楽焼によるもの。

縦3.85メートル×横8.2メートルにも及ぶ大作は、44年の時を経ても色褪せない存在感で、

第一回目となる岡山芸術交流の幕開けに花を添える。

100年先、500年先にも歴史が残る作家によるアート作品。

岡山芸術交流 2016の連携プロジェクトとして、見逃せない作品。

日時:10月7日[金]17:00～(オープニング予定)

場所:岡山駅1階 入場無料



開発 Development

岡山芸術交流 | Okayama Art Summit 2016
10.9.2016 - 11.27.2016
www.okayamaartsummit.jp



主催：岡山芸術交流実行委員会



公益財団法人 石川文化振興財団



サポート

助成



特別協賛



協賛



・松竹株式会社 ・日本アジア証券株式会社 ・株式会社ベネッセホールディングス
・株式会社三菱東京UFJ銀行 ・株式会社Y2NET

後援





展覧会についてのお問い合わせ

岡山芸術交流実行委員会事務局

TEL: 086-221-0033 / FAX: 086-221-0031

EMAIL: info@okayamaartsummit.jp

〒700-0814 岡山市北区天神町9-24

広報用画像 / 取材のお問い合わせ

担当: 大西 (090-9621-5235) / 平 (090-1149-1111) /
望月 (090-2445-3808)

E-mail: press@okayamaartsummit.jp

※本リリースに掲載されております画像は、
「※提供不可」と表示されている画像を除いて
広報用画像としてご使用いただけます。
ご希望の方は上記担当者までお問い合わせください。